



▲興味深そうに展示ケースをのぞき込む園児たち

きれいな貝をいっぱい見たよ!!

御所浦白亜紀資料館特別展「貝の世界」を見学

御所浦北保育所の3・5歳児の園児8人が8月6日、御所浦白亜紀資料館で行われている特別展「貝の世界」を見学しました。国内外の貝類やアンモナイトの化石、スピノサウルスやモササウルス類の復元模型などの展示物を見学。園児たちは、「貝がきらきらしていて、とってもきれいだね」などと話し、目を輝かせていました。

同特別展は、9月7日まで開催されます。

縁から生まれた交流を楽しむ

本町小学校と愛知県アビロの矢並小学校が交流

7月31日から8月3日にかけて、本町小学校の4・5・6年生25人が愛知県豊田市を訪れ、同市にある矢並小学校の子どもたちと交流を行いました。同市が、江戸時代の天草の偉人「鈴木重成・正三・重辰」のふるさであることが縁で、平成11年から毎年交互に行き来をして交流を行っているもの。子どもたちは、いっしょに食事をしたり、宿泊をしたりして交流を深めたほか、鈴木重成・正三・重辰にゆかりのある公園や施設などを訪問。また、地元の祭りに参加し盆踊りをするなど、楽しいひとときを過ごしていました。



▲いっしょに食事をする子どもたち

大きく育ってくれるとうれしいな

マダイの稚魚を放流

7月21日、五和町二江沖で五和小学校の子どもたち34人がマダイの稚魚を放流しました。同地区振興会と同町漁業青壮年部が、豊かな水産資源を守っていくことの大切さを学んでもらおうと、初めて実施したのも。子どもたちは、五和漁村センターで県水産研究センターの職員から天草の海の豊かさや海藻が果たす役割などの話を聞いた後、5そうの船に乗って放流地点まで行き、マダイの稚魚5万2,600匹を放流。「大きく育ってくれるとうれしいな」と笑顔で話していました。



▲放流するようす

有明町の大イベントが20周年

さざ波フェスタ2014

7月19・20日、有明町のリップランドを主会場に「さざ波フェスタ2014」が開かれ、市内外から約2万3,400人が来場しました。今回は同フェスタの20周年を記念して、2日間にわたって開催。19日に行われた婚活イベント“あまくさ波コン”には、市内の男性30人、市内外から25人の女性が参加し、8組のカップルが成立しました。20日には、お笑い芸人や歌手によるライブを実施。イベントの最後には花火も打ち上げられ、来場者から大きな歓声があがっていました。



▲成底ゆう子with琉球國祭り太鼓によるライブのようす

オリーブのことをもっと知ろう!

天草オリーブ園AVILOが新装オープン

五和町御領にある(株)九電工・天草オリーブ園が7月20日、オリーブについて体験しながら学ぶことができる農園として新装オープンしました。園内では、オリーブオイルの“手搾り体験”や園内を散策する“農園ツアー”、産地や品種などが違うオリーブオイルの香りや味を楽しむ“テイスティング”を行うことができます。手搾り体験と農園ツアーはそれぞれ、おとな972円、小学生432円、幼児(2歳以上)216円で、テイスティングは無料です(要予約)。詳細は、同園☎0366へ。



▲同園職員の生田早苗さん(左)、清田隆二さん(中)、出口千景さん(右)

自然豊かな無人島を満喫

産島無人島体験モニターツアー

市では、河浦町宮野河内にある無人島・産島の豊かな自然に触れてもらおうと、7月28・29日の1泊2日で「産島無人島体験モニターツアー」を行いました。市内外から家族連れなど27人が参加し、タコや貝取り、魚さばきなどを体験。参加者は、「海も空もきれい。タコや魚がたくさんいて驚きました」と笑顔で話していました。



▲魚さばきをする参加者